

秋田県 5月の天候

令和5年（2023年）

秋田地方气象台
令和5年6月2日

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

【特徴】

○上旬の多雨、多照

1. 気象概況

〈天候の特徴〉

この期間、高気圧に覆われて晴れや曇りの日が多かったが、前線の影響で6日から8日にかけて大雨となり、また、28日から29日にかけても大雨となった所もあった。

月平均気温は、平年並から低い。月降水量は、かなり多いから平年並。月間日照時間は、多いからかなり多い。

（詳細は別添の「アメダス 気象分布図」を参照）

上旬 この期間、前半は高気圧に覆われて晴れや曇りの日が多かったが、後半は前線や低気圧の影響で雨となる日が多く、6日は県内全域で大雨となり、7日と8日も大雨となった所があった。

旬平均気温は、概ね低い。旬降水量はかなり多いから多い。旬間日照時間は、概ね多いから平年並。

中旬 この期間、高気圧に覆われて晴れや曇りの日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で雨が降った日もあった。

旬平均気温は、高いからかなり高い。旬降水量は概ね少ないからかなり少ないが、内陸北部では多い所もあった。旬間日照時間は、概ね多いからかなり多い。

下旬 この期間、天気は周期的に変わり、28日から29日にかけて前線の影響により大雨となった所があった。

旬平均気温は、平年並から低い。旬降水量は、少ないからかなり多い。旬間日照時間は、平年並から少ない。

2. 日々の気圧配置

- 1日： 日本海の気圧の谷が東北地方に接近する。一方、高気圧が東シナ海にあって、東北東へ移動する。
- 2日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 3日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 4日： 高気圧が本州付近を覆う。一方、華北付近の低気圧から前線が九州へのびる。
- 5日： 高気圧が本州付近を覆う。一方、黄海を東北東進する低気圧からのびる前線が東北地方に接近する。
- 6日： 前線が東シナ海から日本海を通過して、東北地方へのびる。
- 7日： 前線が東シナ海から本州を通過して日本の東へのび、前線上の低気圧が東シナ海にあって、東北東へ進む。
- 8日： 前線が日本の東から日本の南へのび、前線上の低気圧が三陸沖と関東付近にあって、北東へ進む。
- 9日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 10日： 高気圧が本州付近を覆う。一方、気圧の谷が北日本を通過する。
- 11日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 12日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 13日： 高気圧が日本の東にあって、東へ移動する。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 14日： 低気圧が日本海にあって、北東へ進む。
- 15日： 東北地方は気圧の谷となる。
- 16日： 高気圧が日本の南にあって、本州付近を覆う。
- 17日： 高気圧が日本の南にあって、本州付近を覆う。
- 18日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 19日： 日本海は気圧の谷となる。
- 20日： 高気圧がオホーツク海にあって、南東へ移動する。
- 21日： 低気圧が日本海北部にあって、東北東へ進み、この低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 22日： 高気圧が本州付近を緩やかに覆う。
- 23日： 本州付近は気圧の谷となる。
- 24日： 高気圧が日本海にあって、東へ移動する。
- 25日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 26日： 東北地方は気圧の谷となる。
- 27日： 東北地方は高気圧に覆われる。
- 28日： 前線が華中から朝鮮半島を通過して、東北地方へのびる。
- 29日： 前線が華中から日本海を通過して、北陸地方へのびる。また、オホーツク海の低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 30日： 東北地方は気圧の谷となる。一方、高気圧が中国東北区にあって、南東へ移動する。
- 31日： 高気圧が日本海にあって、ゆっくり東へ移動する。

3.気象統計値

秋田、横手、鷹巣の旬・月統計値

観測所名	要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分
		(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)	
秋 田	上旬	12.8	-0.8	低い	122.0	272	かなり多い	73.6	128	多い
	中旬	16.4	+1.6	高い	13.0	31	少ない	81.6	147	かなり多い
	下旬	16.7	-0.2	平年並	54.5	142	多い	75.9	106	平年並
	月	15.4	+0.2	平年並	189.5	152	多い	231.1	125	かなり多い
横 手	上旬	12.7	-1.0	低い	114.0	315	かなり多い	76.8	130	多い
	中旬	16.8	+2.0	かなり高い	9.5	27	少ない	79.8	144	かなり多い
	下旬	17.1	+0.1	平年並	15.5	53	少ない	60.3	85	少ない
	月	15.6	+0.4	平年並	139.0	139	多い	216.9	117	多い
鷹 巣	上旬	11.7	-0.8	低い	111.0	242	かなり多い	68.2	117	多い
	中旬	15.2	+1.2	高い	46.0	122	多い	72.7	129	多い
	下旬	15.9	-0.1	平年並	50.5	150	多い	71.0	100	平年並
	月	14.3	+0.1	平年並	207.5	178	かなり多い	211.9	115	多い

※記号の意味:) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、一 現象なし。平年値: 1991～2020年の平均値

※2021年3月2日より、秋田を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

4.極値・順位の更新

(1) 気象官署(秋田): 5月として3位まで記載

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日降水量(mm)	3	秋田	77.5	6日	156.0 (2018年5月18日)	1833/5/

(2) 地域気象観測所(秋田を除く): 5月として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日最大10分間降水量(mm)	1	能代	5.5	15日	4.5 (2021年5月17日)	2008/5/
"	1	鷹巣	13.0	15日	6.0 (2020年5月13日)	2009/5/
"	1	脇神	8.5	31日	6.5 (2022年5月31日)	2009/5/
日最大1時間降水量(mm)	1=	脇神	22.0	19日	22.0 (2007年5月31日)	2003/5/
日最高気温の低い方から(°C)	1	鹿角	6.6	8日	6.8 (2013年5月7日)	1977/5/
"	1	湯瀬	6.0	8日	6.4 (1979年5月15日)	1977/5/
"	1	八幡平	3.0	8日	3.5 (2013年5月7日)	1979/5/

*記号の意味:) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、= : タイ記録 ※: 通年の極値を更新

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=050000&term=1month

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、秋田は気象官署、その他は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は秋田地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「秋田地方気象台の資料による」旨、記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きによるものとします。

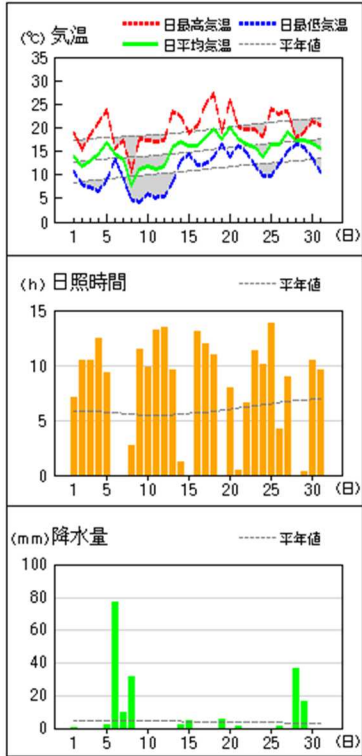
本資料に関する問い合わせ先

秋田地方気象台

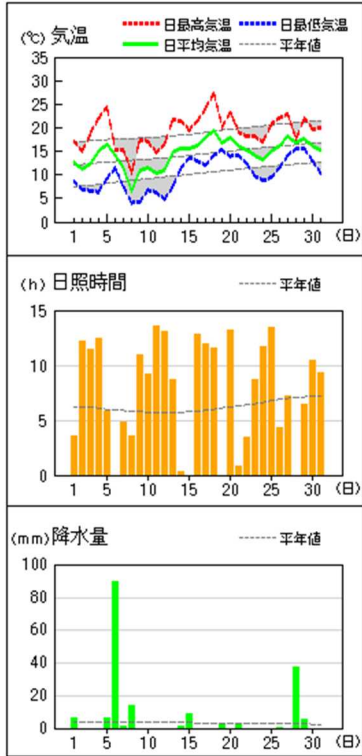
電 話 : 018-864-3955

アメダス 気象経過図：2023年05月01日-2023年05月31日

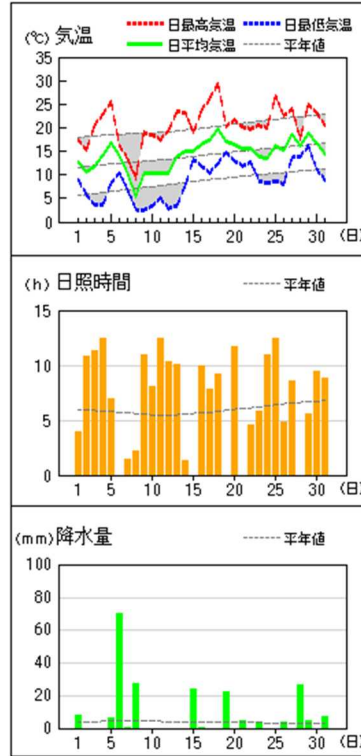
秋田



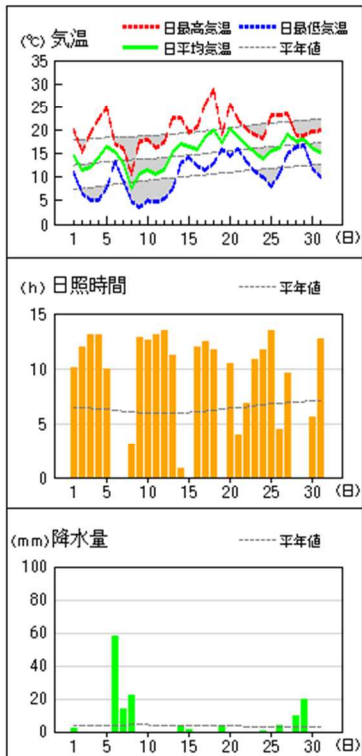
能代



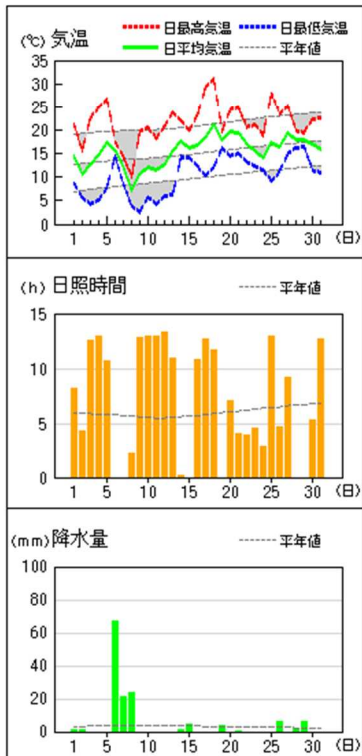
鷹巣



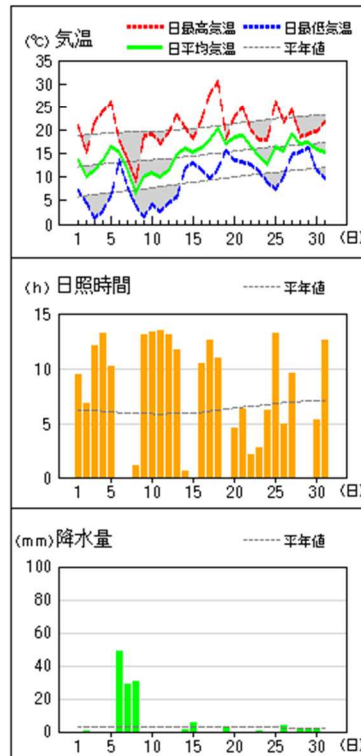
本荘



横手



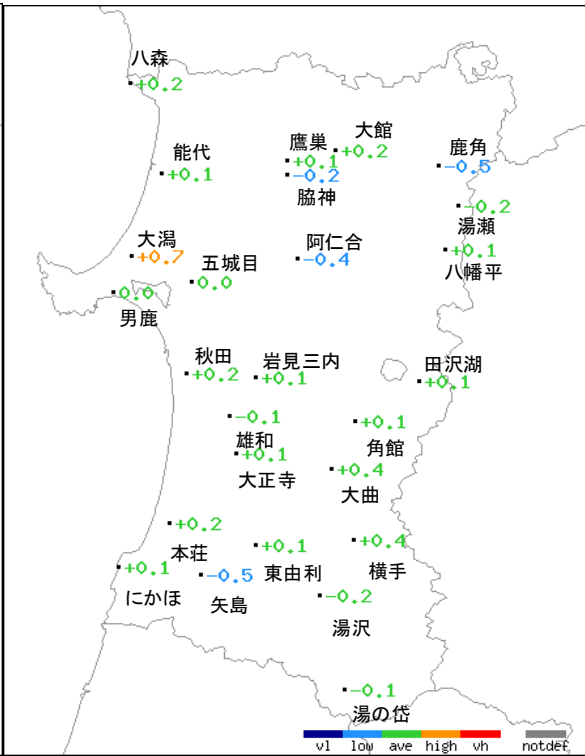
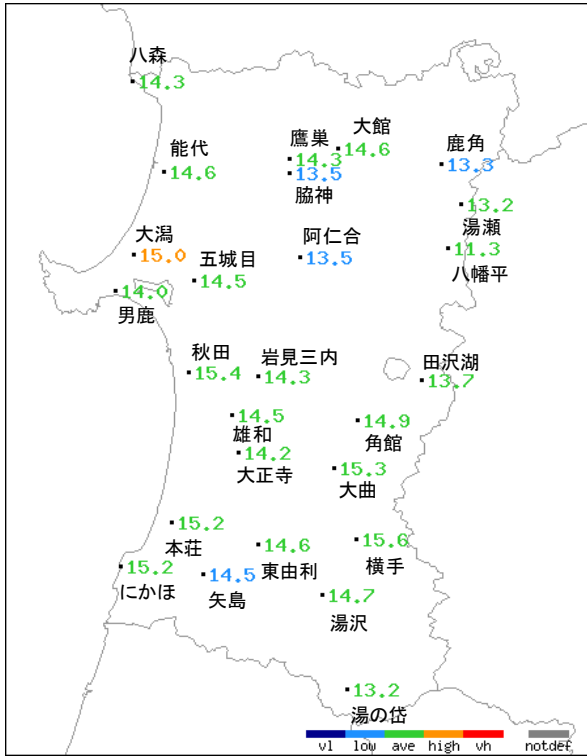
湯沢



アメダス 気象分布図: 令和5年(2023年)5月1日~5月31日

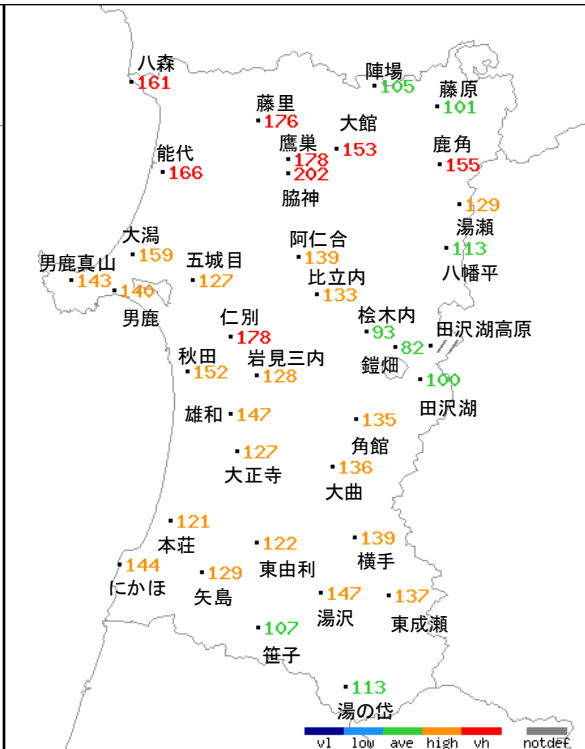
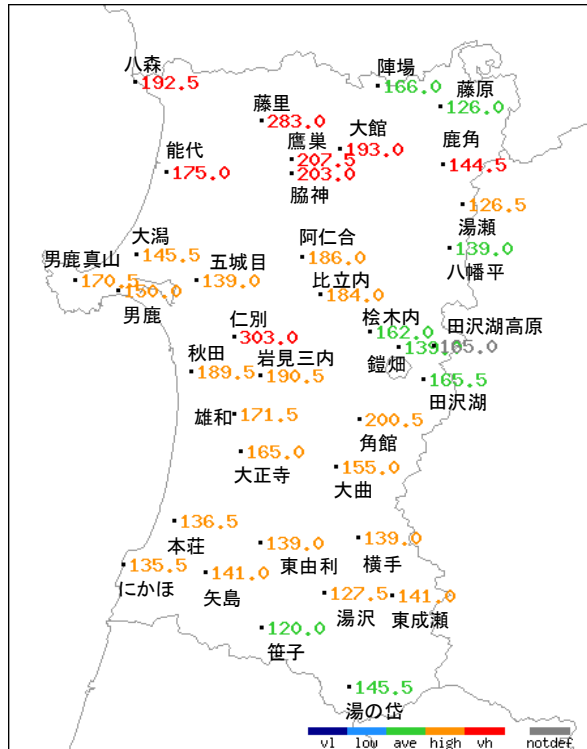
【月平均気温観測値(°C)】

【月平均気温平年差(°C)】



【月降水量観測値(mm)】

【月降水量平年比(%)】



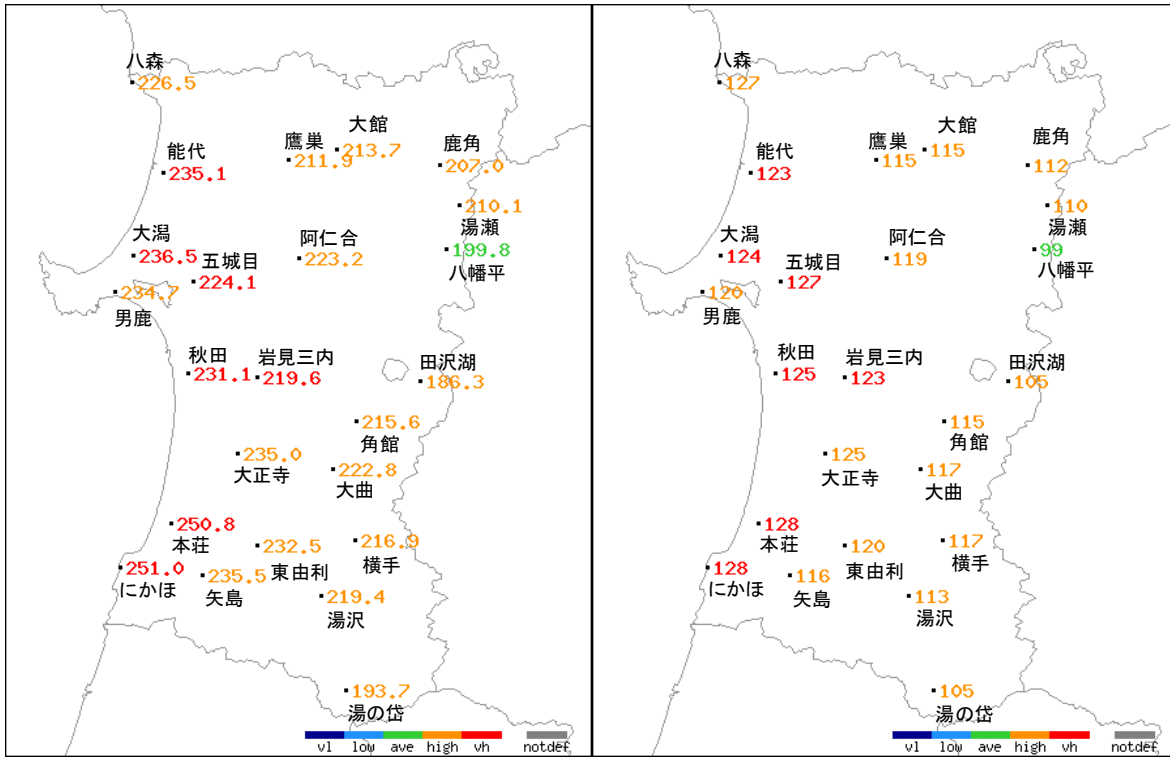
notdef
階級区分なし

値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

アメダス 気象分布図:令和5年(2023年)5月1日~5月31日

【月間日照時間観測値(h)】

【月間日照時間平年比(%)】



notdef 階級区分なし

値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし